

玉村町 文化財通信

2025年3月6日発行

(次号4月発行予定)

第35号



～ちょっとそこまで古探訪～

「玉村の歴史を彩る動植物」Vol. 6

今月は馬具の一種である「杏葉」を紹介します。杏葉とは、馬の胸や尻に下げた馬の飾りで、金属でできています。形がアンズやイチョウの葉に似ていることからこの名前が付けられました。玉村町では小泉長塚1号古墳の石室から金銅製の「花形杏葉」が出土しています。杏葉は古墳時代から存在し、権力者や武人の馬を飾っていました。馬はもともと日本列島に生息していた動物ではなく、5世紀の古墳時代に朝鮮半島から連れてこられました。同時に馬を飼うための専門知識を持つ人々が渡来し、一緒に馬具ももたらされました。馬を飼うことは、広い土地を所有し、専門的な知識を持つ人を配下において、美しい馬具も所有するということになり、馬具は権力の証として古墳に副葬される宝物となりました。杏葉は騎乗には必要がないものですが、飾ることが目的であるだけにかえって意匠が凝らされ、さまざまな形や文様の杏葉が作られました。

現在、アンズは春に咲く美しく華やかな花が特徴的です。イチョウは植物が生育できない過酷な状況下でも生き延びることから、不老長寿の意味があるといわれています。そのため繁栄のシンボルとして力強い発展を願う、縁起の良い樹木とされています。こうした力強さと華やかさから、古代の人々も、権威の象徴として馬の飾りのモチーフに用いられたのかもしれません。

「玉村の歴史を彩る動植物」は今月で終了となります。「玉村町歴史どうぶつ散歩」から今まで、動物や植物にスポットを当てて玉村町の歴史資料を紹介してきました。紹介することのできなかった資料がまだまだたくさんあります。ぜひこれからも、玉村町の歴史を彩る動植物に注目していただき、玉村町に残された貴重な歴史資料を知るきっかけとなっていただけたらと願っています。今までご愛読いただきありがとうございました。



馬具（花形杏葉）

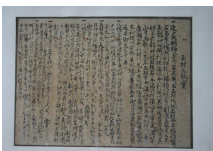
歴史資料館のお宝☆

～玉村町歴史資料館展示資料紹介～

巻ノ十一 文書「玉村之故実」～玉村地名伝説～

平安時代、相思相愛の男女が、女性を平将門に献上することを企てた土豪から逃れようとしますが、追い込まれ村を南北に流れていた矢川に身を投げるといふ悲劇がありました。その後、この川に2つの碧玉が漂うのを見た村人は、この玉を拾い上げ、近戸大明神（現玉村町福島と南玉の間にあった神社）として祀りました。そこを境に南が南玉村、北が北玉村（現在の上新田）となったといわれます。その後、龍神が現れ近戸大明神に竜巻を起し、祀ってあった碧玉を1つ持ち去ってしまったので、村人は「別院 玉龍山」を設け、残った碧玉を二重の箱に収め祀りましたが、その後も洪水がよく起こったため、新たに新田村（上新田・下新田）をつくり、龍の玉によりできた村であるため、玉村と呼ぶようになりました。

現在、満福寺（福島）に碧玉が入っているといわれる黒塗りの二重の箱がありますが、見ると失明するといわれまだ誰も見たことがありません。この伝説の原話となっているのが、玉村小学校にあったこの古文書といわれています。



重田家住宅

～公開・活用に向けて③～

14代ご当主である重田政信氏を偲んで、オモテザシキに追悼コーナーを設置しました。

また、現在ナカノマに重田家住宅に保管されていたひな人形を展示しています。

ご来館の際はご見学いただけますと幸いです。

【お知らせ】

歴史資料館で開催している「昔の道具展」に関連して、重田家住宅でもサテライト会場として展示・スタンプラリーを開催しています。（4月6日（日）まで。）開館日にご注意ください。

【通常公開情報】

平日の水・木・金曜日、毎月第4土曜日

10:00～16:00（最終入館は15:30まで）なお、夜間の催事等はその都度対応します。都合により臨時休館あり。

文化財・歴史資料館 情報

3/8
(土)

玉村町地域おこし協力隊 活動報告会

ありがとう。とこれから～

時間：13:30～15:00(開場 13:00)

開催場所：重田家住宅(小泉42)

玉村町地域おこし協力隊の活動報告会を開催します。

【タイムスケジュール】

13:30 地域おこし協力隊より挨拶、活動発表

14:00 交流会

玉村町内のお店の軽食をご用意しています。お話ししながらお楽しみください。地域おこし協力隊から、野菜のポタージュを数量限定で提供します。

協力：あまのや、キプロホワイト、玉むすび、FRESH BERRY

入場無料

事前申込みは不要

【主催者】

玉村町地域おこし協力隊

(富澤のぞみ・東田侑子)

【後援】玉村町・玉村町教育委員会



玉村町地域おこし協力隊員レポート ⑭

2月22日(土)昔の道具展関連行事「石臼でお米を挽いてすいとんをつくろう」イベントが行われました。昨年に引き続き2回目ですが、今回は私も実際に石臼を使って米粉を挽き、米粉のすいとんを作りました。今回のすいとんは重田家住宅のお野菜と玉村町のお野菜・お米を使用し、具たくさんで体温まるすいとんが出来上がりました。皆さんおかわりをしてください。



り、あっという間に完食！お家でもお試しください。3月からはイベントがたくさん！ぜひご家族でお出かけください。

参加
無料

歴史講座参加者受付中！

下記日程にて歴史講座を開催します。
申込みは電話または歴史資料館、文化財係事務室までお願いします。

■3/8(土)「群馬県内からみた玉村町の古墳」

元藤岡市 教育部長 志村 哲氏

■3/15(土)「デジタル化がひらく文化財の可能性-デジタルアーカイブ活用を軸に-」

群馬県立女子大学准教授 鈴木 親彦氏

時間：午前10時～11時30分

場所：玉村町文化センター小ホール

3/22
(土)

只見線・福島応援イベント

出張 やないづ張り子工房 Hitarito
in 重田家住宅

時間：午前11時30分～午後3時

(昼休み12時30分から午後1時30分)

場所：重田家住宅(小泉42)

■赤べこ作品展示・販売 事前申込み不要です。

赤べこ作品展や展示販売を行います。

■玉村町地域おこし協力隊の特設コーナー「会津の郷土料理こづゆ」の試食コーナーや震災復興に関連した展示も行います。

【主催者】玉村町教育委員会生涯学習課文化財係・やないづ張り子工房 Hitarito(伊藤千晴さん)



4/5
(土)

重田家マルシェ

vol.4～新しいはっけん！～

時間：午前10時～午後2時

場所：重田家住宅(小泉42)

おやつや、Cibo&Piantato、ココから～Body Conditioning～、たまむら食の探検隊、株式会社ケアコム、farm hara、丸山農園

【地域おこし協力隊】野菜ハンコ、元気が出るコトバ集め

【重田家住宅見学ツアー】①10:30～②12:00～

【謎解きコーナー】最終受付午後1時

【主催者】玉村町地域おこし協力隊 富澤のぞみ
入場無料

☆ 発行 ☆

玉村町教育委員会生涯学習課文化財係・玉村町歴史資料館(電話)0270-30-6180

☎370-1105 群馬県佐波郡玉村町大字福島325番地 玉村町文化センター内

